

郡南だより

磨く ～ 正しく 強く 新しく～ 凌霜の心

郡上市立郡南中学校

美並町白山1331-1

TEL: 79-2022 FAX: 79-9016

Eメール: gunnan-chu@gujo.ed.jp

令和8年7月17日(金)発行

■ 一度立ち止まる。そこで「自律心」と「思いやり」が育ちます。

今までの行動を振り返って、SNSをやっている中で、一度送信するにあたって立ち止まることが大切だ、と思って活用してきたので講座を受けて改めて大切なんだと思いました。今は生成AIなどを使って簡単に画像をつくれたりできるから、使い方に気を付けないと加害者にも被害者にも誰でもなってしまうので、一度立ち止まって、これを相手が受け取ったらどう思うかまでを考えたうえで発信をした方がいいと思いました。結局、有効に使うのも、問題になってしまうのも自分自身が決めたことだから、それに責任がとれるかを考えていきたいと思います。

生徒の感想より

7月14日(火)、安全安心な夏休みを過ごすためにインターネットトラブル防止に関する講座を開催しました。岐阜県警察少年サポートセンターの方を講師にSNSの危険性と有効な使い方を学ぶ中で、大切な気付きがありました。

送信ボタンを押す前に一呼吸置くことは、単なるトラブル回避のためだけではありません。一時的な感情に流されず自分をコントロールする「自律心」と、画面の向こうの相手を気遣う「思いやり」という、自身の人間性を磨く深い価値があります。

この「一度立ち止まって考える」ことは、普段の会話や仲間との関わりでも同じです。カッとしたときに一歩引いてみる、自分の言葉で周りがどう思うか想像してみる。日常の何気ない「立ち止まり」が信頼関係を深め、自分自身の豊かな心を育てていきます。

ネットでもリアルな日常でも、私たちがどんな自分でいられるかを決めるのは、この立ち止まる行動です。ご家庭でもぜひこの夏休み、情報機器の使い方や、一度立ち止まる大切さについて話題にしてみてください。

■ 大切に育てる。そこで「やさしさ」が芽生えます。

職員室前には、2年生が家庭科の学習で育てているミニトマトが鉢の中ですくすくと成長し、鈴なりに実をつけています。職員室にいと、登校時、下校時、2年生の皆さんが熱心に水やりをする姿が見られます。ふれあい教室では、1組も2組もベランダでエダマメやヒマワリなどを育てています。朝、運動場の草引きをしているとベランダでふれあい教室の皆さんが水やりをする姿が見られます。

真っ赤に実ったミニトマト、大きく育ったヒマワリも素敵なのですが、もっと素敵なのはそれを世話する生徒の皆さんの笑顔です。どの子も優しく明るい表情で水やりをしています。それに応えるかのようにすくすくと育つ花や野菜。そしてその成長をうれしく思う生徒の皆さん。なんとも温かい光景です。育てたミニトマトがとびきり甘く感じるのも、育ったヒマワリから元気をもらえるのも、世話をしている生徒の皆さんのやさしさが詰まっているからのように思えて仕方ありません。

こんなところにも、郡南中スマイル宣言の精神が表れているようです。



見て見て！真っ赤に実ったよ！



ベランダから生徒の皆さんを見守ります。

■ 今年度も地域の方にお世話になっています。



生徒会執行部がお礼を述べました

7月8日(水)、郡南中学校区学校運営協議会主催の「学校支援ボランティア」から10名の方が郡南中におみえになり、学校周りの草刈りをしていただきました。当日参加できないということで、なんと前日に一人で作業してくださった方もみえました。5月末にPTAの奉仕活動できれいにしていただき、スマスポを気持ちよく開催したのですが、草の生命力は強く、グラウンドの草も、体育館付近の斜面の草も、またまた育ってしまいました。

しかし、ボランティアで草刈りをしていただき、学校の周りがすっかりきれいになりました。郡南中学校は、いつも地域の方々に大切にされています。感謝の気持ちと、期待に応える気持ちを職員・生徒みんなで大切にできるようにしていきたいと思います。

■ 1年生「マイ下駄づくり」「郡上おどり講習会」を行いました。

郡上市観光課のお世話になって、6月30日(火)に「マイ下駄づくり」と「郡上おどり講習会」を行いました。いずれも、郡上の伝統文化である「郡上おどり」を大切にしていこう、次世代の若者に伝えていこうとする取組の一環です。郡南中学校ではSDGsスクールの取組として清流長良川のよさを知る活動を行っていますが、それと併せて、伝統文化に触れることは意義深いものです。こういった活動を通して、「郡上って、いいところだな」「郡上って、自慢のできるふるさとだな」という思いを育んでいきたいと思っています。



鼻緒を通すのが難しい！



これがMy下駄です！

■ 3年生「赤ちゃんふれあい体験」を行いました。



笑顔あふれるひとときでした。

7月6日(月)・10日(金)と、3年生が家庭科の学習で赤ちゃんふれあい活動をしました。郡上市内の赤ちゃんやそのお母さんを迎え入れ、楽しい時間を過ごしました。どちらのクラスの皆さんも、明るい笑顔でお母さんと赤ちゃんを駐車場で出迎えました。実際に赤ちゃんを抱っこしたりあやしたりする場面では、やや緊張した様子も見られましたが、すぐに慣れて楽しいひと時をすごすことができました。お母さん方とお話をする中で、自分の小さい頃のことを思い出したり、自分の今後のことを考えたりするよい機会になりました。

■ あたたかい気持ちをいただきました。

7月6日(月)、郡上市更生保護女性会の方々が来校され、写真のような根付をいただきました。昨年度は全校生徒に、そして今年度は入学した1年生に対して贈られました。これは「社会を明るくする運動」の強調月間における活動の一環です。

更生保護女性会は、犯罪や非行をした人が同じ過ちを繰り返すことなく、社会の一員として立ち直ることを支援し、次の社会を担う青少年の健全な育成と、犯罪や非行のない明るい地域社会の実現を目指して活動する団体です。

いただいた根付は、更生保護女性会の方々が一つ一つ手作りした物です。根付についている鈴は、「あなたを見守っている人がいるよ」というメッセージを込めてつけられたものだそうです。そんな温かい気持ちを受け止めたいですね。

